

第三種郵便物承認 HSK（遊ぼうよNo.92） 通巻4922号 2019年2月13日発行

（寄稿）

「車いすで巡る七尾の旅」について 2

桶屋 善一

2013年度までは、青山彩光苑から小丸山城跡公園と山間部・七尾市内の文化施設がある地域取材して来ました。2014年度から七尾市内の中心街の取材活動を始めました。この年から、駅周辺・バスターミナルなど本格的なバリアフリー状況の取材活動になりました。七尾駅は田舎の小さな駅です。以前は七尾駅正面には階段があり車いすで入ることが出来ませんでした。駅に入るときは駅員が数人で持ち上げていました。そのため青山彩光苑の利用者が駅にスロープを作って欲しいと要望して駅の左端にスロープを造っていただきました。これで電動車いすでも駅構内に入ることが出来、気軽に金沢や富山、大阪へ外出ができるようになりました。

その後、バリアフリー推進法や七尾駅前開発事業によって駅前のバリアフリー工事が進み、ほとんどの段差が解消され駅前の階段は全て取り除かれスロープになり駅前のどこからでも駅構内へ自由に出入りが出来るようになりました。

七尾駅正面の出入り口スロープになっておりドアは手押しです。それでも以前に比べ駅構内への出入りが自由になったことに感謝です。

（※写真・七尾駅正面）



七尾駅のトイレは駅正面の右端にあり多目的トイレもあります。ドアの開閉は手動式です。以前は私もこのトイレを使っていましたが、7年前から自力で尿が出なくなりバルーンや膀胱ろうになってからは外出先ではトイレは使っていません。

七尾駅構内からホームに出る改札口は2カ所あります。一般の改札口は車いすが通れないので駅員の通路口からホームに出ています。七尾駅の列車は終点駅なので午後が発着する列車の数本以外ほとんどの列車が1番ホームで乗り降り出来ます。車いすで階段を渡る必要はないので助かります。